

平成 30 年度の予算編成方針（案）及び予定事業（案）について

1 平成 30 年度の市からの交付金について

- （１）平成30年度の市からの交付金は平成29年度と同様に700,000円を予定
- （２）平成30年度への繰越金は平成29年度と比べ約10万円減となる見込

2 平成30年度の予算編成方針

- （１）平成30年度予算は、交付金及び繰越金見込額に基づき作成
- （２）平成29年度と同様に、必要経費の積み上げによる予算作成
- （３）既存事業の見直し及び繰越金を利用した新規事業の検討
- （４）交付金以外の財源確保の検討

3 平成 30 年度の予定事業について

（１）総会及び理事会

総会の開催（年１回）、理事会の開催（年４回）

（２）プロジェクトチーム事業

「省エネルギー推進」、「再生可能エネルギー普及促進」、「環境教育・環境学習」の各プロジェクトチームで事業を実施することとし、3月上旬に各プロジェクトチームあて「平成30年度事業計画」について照会する予定（3月下旬までの回答期限）

（３）単独で活動する団体会員事業

3月上旬に単独で活動する団体会員あて「平成30年度事業計画」について照会する予定（協議会予算を伴う事業については、協議会の事業計画に掲載）

（４）節電等啓発事業

①緑のカーテン講習会の実施

平成29年度実績：参加者78人

②夏季及び冬季の「よこすか節電チャレンジ」の実施

平成29年度実績（夏季）：応募人数54人、応募件数116件

③見える化機器（省エネナビ・ワットモニター）の貸し出し

平成29年度実績：利用者14人（省エネナビ7件、ワットモニター7件）

④市内で開催されるイベント（よこすか子育て教育フェア、環境月間啓発イベント、Y・フェスタ追浜、電力中央研究所公開等）への出展

（５）協議会ニュースの発行

平成30年7月頃に「協議会ニュース」を発行（800部）

（６）協議会ホームページの運用

協議会の各事業について随時更新するなどホームページの運用

(7) よこすかエコポイント事業

①平成 29 年度の対象設備・機器としていた、10 項目を継続して対象とする。

※経済産業省が実施している「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）普及加速事業費補助金」の事業内で要件としている補助対象設備等の中から、本市でも需要が見込まれるものを選定

- ア 太陽光発電システム
- イ 家庭用燃料電池システム（エネファーム）
- ウ 定置用リチウムイオン蓄電システム
- エ 家庭用エネルギー管理システム（HEMS）
- オ 電気ヒートポンプ給湯機（エコキュート等）
- カ 潜熱回収型ガス給湯機（エコジョーズ等）
- キ 潜熱回収型石油給湯機（エコフィール等）
- ク ガスエンジン給湯機（エコウィル等）
- ケ ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機（ハイブリッド給湯機）
- コ 電動バイク

②平成 29 年度と同様に、対象設備・機器の導入コストに応じてエコポイントと交換できる商品券・ポイントは 8,000 円分と 5,000 円分の 2 種類

| | |
|---------|---|
| 8,000 円 | <ul style="list-style-type: none"> ア 太陽光発電システム イ 家庭用燃料電池システム（エネファーム） ウ 定置用リチウムイオン蓄電システム |
| 5,000 円 | <ul style="list-style-type: none"> エ 家庭用エネルギー管理システム（HEMS） オ 電気ヒートポンプ給湯機（エコキュート等） カ 潜熱回収型ガス給湯機（エコジョーズ等） キ 潜熱回収型石油給湯機（エコフィール等） ク ガスエンジン給湯機（エコウィル等） ケ ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機（ハイブリッド給湯機） コ 電動バイク |

③平成 29 年度と同様に、エコポイントの交換店舗として 4 つの市内事業者（シティサポートよこすか、(株)ノジマ、イオンリテール(株)、(株)横浜岡田屋）に引き続き協力を依頼する予定